

Silver Seal II (シルバー・シールII)

テクニカルデータシート/取扱説明書



概要：

シルバーシールIIは、タービン、ボイラー、熱交換器、コンプレッサー、ポンプ、ブロー、配管、ダクト、プロセス炉、ペイントオーブン、または高温/高圧の金属同士の接合部の粗いまたは不規則な接合部をシールするために使用される繊維状ペーストシーラントです。またはガスケットドレッシングとして使用することができます。接合部の組み立て中に、シーラントは粗いまたは不規則な表面に流れ込み、耐久性のあるシールを実現します。シルバーシールIIは熱で膨張し、革のような硬さになり、熱循環や振動によってクラックすることはありません。シーラントが過度に硬化しないため迅速な分離が可能で、接合部の分解が容易です。シルバーシールIIは危険物に分類されておらず、世界中に出荷することができます。

適用手順：

素肌にシーラントが触れないように注意してください。本製品を使用する際は、手袋と長袖の衣服を着用してください。

シーラントは温度が低い方が広がりやすいので、表面は 120°F (49°C) 以下にしてください。

シール面から破片や油を取り除いてください。

ヘラやパテナイフを使用して、または表面にビーズをコーキングすることで、シルバーシールIIを接合面にできるだけ均等に広げます。

接合部を組み立て、推奨されたトルク仕様にボルトを締めてください。

装置を使用する前にシーラントを硬化させてください。

シルバーシールIIは熱で硬化します：250°F (121°C) で 4-6 時間、または 400°F (204°C) で 1-2 時間（フランジ表面が広い場合はそれ以上）。

装置の供給熱を使用できますが、最小限の圧力をかける必要があります。

X-1 Catalyst（当社製品）を使用すると、硬化時間を 250°F (121°C) で 1 時間、400°F (204°C) で 20 分に短縮することができます。

硬化していない本製品は、ミネラルスピリットやイソプロピルアルコール（消毒用）で簡単に汚れを落とすことができます。

硬化した本製品はワイヤーホイールまたは合成研磨パッドを使用してクリーンアップします。

Silver Seal II (シルバー・シール II)テクニカルデータシート／取扱説明書技術データ：

硬化状態：	ゴム状～革状
比重：	1.07
最高温度：	950°F (510°C)
最高圧力：	750 PSI
耐薬品性（硬化時）：	ガソリン、パークロロエチレン、メチルエチルケトン、トルエン、トルオール、アセトン、ミネラルスピリット、メタノール、塩酸 (<170°F、77°C)
接合部の圧縮率：	最小 0.002 インチから最大 0.020 インチまでのギャップ
保管期限：	1 年
包装：	1/2 パイント、1 パイント、1 クォート、1 ガロン、5 ガロン／缶 55 ガロン／ドラム缶 10.3 オンス、29 オンス／コーキングカートリッジ

注意事項については、MSDS 情報を参照してください。